

NY マーケットレポート (2017年4月25日)

NY 市場では、序盤に発表された米新築住宅販売件数が3ヵ月連続の増加となり、昨年7月以来の高水準となったことを受けて、ドルは堅調な動きとなった。また、米株価が大きく上昇したことも加わり、投資家のリスク志向の動きが強まり、ドル円・クロス円は堅調な動きが続いた。そして、フランス大統領選挙の第1回目の結果を受けて、ECBが6月の理事会でフォワードガイダンスの変更を検討していると報じられたことを受けて、ユーロは主要通貨に対して堅調な動きとなった。

米株式市場では、ダウ平均株価が一時3月16日以来の21,000ドル台まで上昇し、ナスダックは初めて6000台まで上昇した。

2017年4月25日(火)

TOKYO	終値	高値	安値
USD/JPY	110.31	110.36	109.60
EUR/JPY	120.08	120.18	119.08
GBP/JPY	141.23	141.38	140.06
AUD/JPY	83.11	83.39	82.85
EUR/USD	1.0886	1.0894	1.0852

LONDON	高値	安値
USD/JPY	110.55	110.30
EUR/JPY	120.46	120.03
GBP/JPY	141.76	141.22
AUD/JPY	83.32	83.06
EUR/USD	1.0899	1.0871

*東京クローズ～NYオープンまでの高安

NEW YORK	終値	高値	安値
USD/JPY	111.13	111.19	110.48
EUR/JPY	121.51	121.65	120.29
GBP/JPY	142.60	142.62	141.64
AUD/JPY	83.73	83.81	83.22
NZD/JPY	77.23	77.26	76.94
EUR/USD	1.0935	1.0950	1.0880
AUD/USD	0.7534	0.7545	0.7521

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	20996.12	+232.23
S&P500	2388.61	+14.46
NASDAQ	6025.49	+41.67
日経225(CME)	19200	+330
トロント総合	15745.19	+32.73
ボルサ指数	49808.05	+394.79
ボベスパ指数	65148.35	+759.33

4/26 経済指標スケジュール

10:00	【オーストラリア】3月DEWRインターネット求人指数
10:30	【オーストラリア】1Q消費者物価指数
12:00	【ニュージーランド】3月クレジットカード支出
13:30	【日本】2月全産業活動指数
14:00	【シンガポール】3月鉱工業生産
14:00	【日本】4月中小企業景況判断
15:00	【スイス】3月UBS消費指数
15:00	【日本】3月工作機械受注
15:45	【フランス】4月消費者信頼感指数
16:00	【スウェーデン】4月消費者信頼感指数
16:00	【スウェーデン】4月景気動向調査
17:00	【ポーランド】3月失業率
17:00	【スイス】4月ZEW景況感調査
18:30	【南アフリカ】3月生産者物価指数
20:00	【米国】MBA住宅ローン申請指数
20:00	【トルコ】政策金利発表
21:30	【カナダ】2月小売売上高
22:00	【メキシコ】2月小売売上高
01:00	【フランス】3月求職者数合計

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1267.20	-10.30
NY 原油	49.56	+0.33
CMEコーン	371.75	+6.25
CBOT 大豆	965.00	-6.75

米国債利回り	本日	前日
2年債	1.270%	1.229%
3年債	1.476%	1.433%
5年債	1.852%	1.800%
7年債	2.135%	2.076%
10年債	2.330%	2.271%
30年債	2.986%	2.926%

ドイツ10年債	0.378%	0.329%
英国10年債	1.085%	1.051%

4/26 主要会議・講演・その他予定

- ・欧州議会本会議 (~27日)
- ・米5年債入札

NY 市場レポート

22 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

2月米 S&P/ケース・シラー[総合 20] 193.49 (前回 192.68)
 前回発表の 192.81 から 192.68 に修正

2月米 S&P/ケース・シラー[総合 20] (前月比) 0.69% (予想 0.72%・前回 0.86%)

2月米 S&P/ケース・シラー[総合 20] (前年比) 5.85% (予想 5.78%・前回 5.73%)
 前回発表の 5.73%から 5.66%に修正



出所 : Bloomberg

経済指標データ

◀ S&P/ケース・シラー住宅価格指数 ▶

(米主要 20 都市) 季調前

	2月	1月	12月	11月	10月	9月
指数	193.49	192.68	192.32	191.84	191.51	191.43
前月比	0.42	0.19	-0.25	0.17	0.04	-0.06
前年比	5.85	5.66	5.42	5.11	4.95	4.89

(米主要 10 都市) 季調前

	2月	1月	12月	11月	10月	9月
指数	207.25	206.57	206.06	205.54	205.16	205.25
前月比	0.33	0.25	-0.25	-0.19	-0.04	0.01
前年比	5.19	5.02	4.70	4.30	4.06	4.02

23 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

3月米新築住宅販売件数 62.1 万件 (予想 58.4 万件・前回 58.7 万件)
 前回発表の 59.2 から 58.7 に修正

3月米新築住宅販売件数 (前月比) 5.8% (予想 -1.4%・前回 0.3%)
 前回発表の 6.1%から 0.3%に修正



出所：Bloomberg

経済指標データ

＜新築住宅販売＞

	3月	2月	1月	12月	11月	10月
販売戸数	62.1	58.7	58.5	55.1	57.3	56.8
前月比 (%)	5.8	0.3	6.2	-3.8	0.9	0.0

(万件)

	3月	2月	1月	12月	11月	10月
北東部	3.9	3.1	4.1	3.7	3.0	3.4
中西部	8.4	8.8	7.1	6.5	7.7	6.7
南部	32.3	31.8	32.8	28.7	30.8	32.8
西部	17.5	15.0	14.5	16.2	15.8	13.9

(万件)

＜ 経済指標のポイント ＞

3月の米新築住宅販売件数は、市場予想の58.3件を上回る前月比+5.8%の62.1万件となり3ヵ月連続で増加した。前年同月比では+15.6%。追加利上げに伴う住宅ローン利率上昇や在庫逼迫による価格上昇の環境下でも住宅需要が高まっており、住宅市場の強さが示された。

①市場の住宅在庫は、前月比+1.1%の26.8万件、販売に対する在庫率は5.2ヵ月と前月から0.2ヵ月減少し、適正水準とされる6.0ヵ月を引き続き下回った。

②販売物件の中間価格は、前月比+7.5%の31万5100ドル、平均価格は前月比+3.9%の38万8200ドル。

③地域別では、西部が+16.7%、北東部が+25.8%、南部が+1.6%、中西部は-4.5%だった。

23:00

＜ 経済指標の結果 ＞

4月米消費者信頼感指数 120.3 (予想 123.0・前回 124.9)
 前回発表の125.6から124.9に修正



経済指標データ

◀消費者信頼感指数▶

4月・ 3月・ 2月・ 1月・ 12月・ 11月

信頼感指数・・・120.3・124.9・116.1・111.6・113.3・109.4

現況指数・・・140.6・143.9・134.4・130.0・123.5・132.0

期待指数・・・106.7・112.3・103.9・99.3・106.4・94.4

【現況指数】

業況

良好・・・30.2・・・32.4・・・28.3・・・29.0・・・28.6・・・29.7

悪化・・・13.8・・・13.1・・・13.4・・・15.9・・・17.8・・・15.2

普通・・・56.0・・・54.5・・・58.3・・・55.1・・・53.6・・・55.1

【雇用】

十分・・・30.8・・・31.8・・・26.9・・・27.1・・・26.0・・・27.8

不十分・・・50.1・・・49.2・・・53.2・・・51.8・・・51.3・・・51.0

困難・・・19.1・・・19.0・・・19.9・・・21.1・・・22.7・・・21.2

【半年先】

業況

改善・・・24.8・・・26.9・・・23.9・・・22.9・・・24.7・・・16.4

悪化・・・10.9・・・8.5・・・10.5・・・10.8・・・8.9・・・9.9

横ばい・・・64.3・・・64.6・・・65.6・・・66.3・・・66.4・・・73.7

雇用

改善・・・23.0・・・23.8・・・20.9・・・19.7・・・21.4・・・16.1

悪化・・・13.1・・・12.7・・・13.6・・・14.4・・・14.1・・・13.5

横ばい・・・63.9・・・63.5・・・65.5・・・65.9・・・64.2・・・70.4

23:00

◀ 経済指標の結果 ▶

4月リッチモンド連銀製造業指数 20 (予想 16・前回 22)



出所：Bloomberg

経済指標データ

＜リッチモンド連銀製造業指数＞

	4月	3月	2月	1月	12月	11月
景況指数	20	22	17	12	8	4
出荷	25	17	16	13	12	1
新規受注	26	26	24	15	12	7
受注残	4	14	8	4	8	-12
雇用者数	5	20	10	8	-1	5
賃金	21	21	15	11	19	16

＜ NY 債券市場 ・ 午前＞

序盤のニューヨーク債券市場は、トランプ米大統領が、メキシコ国境の壁を建設するための予算計上を先送りする可能性に言及したとの報道が引き続き材料視され、今週中に新たな予算が成立し、政府機関の閉鎖は回避されるとの見方から投資家のリスク回避志向が後退した。

午前の利回りは、30年債が2.96%（前日 2.93%）、10年債が2.31%（2.27%）、7年債が2.12%（2.08%）、5年債が1.84%（1.80%）、3年債が1.47%（1.43%）、2年債が1.26%（1.23%）。

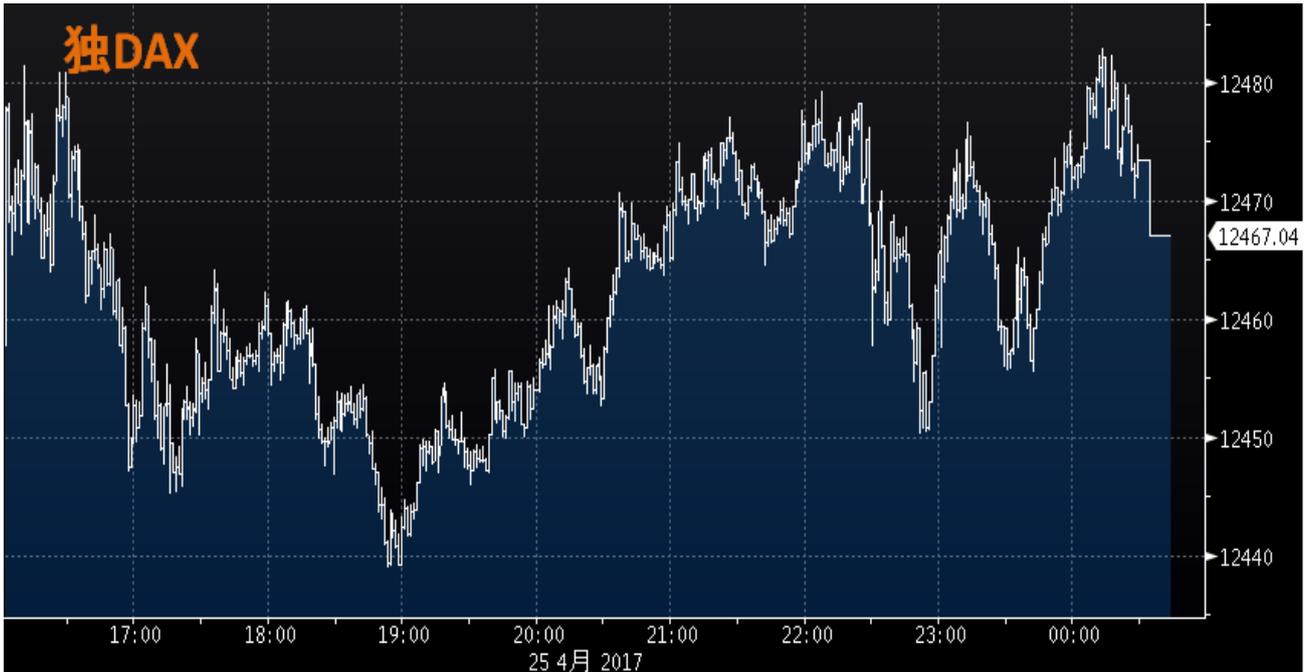
2:00

＜米財務省 2年債入札＞

最高落札利回り	1.2860%	（前回 1.261%）
最低落札利回り	0.888%	（前回 1.140%）
最高利回り落札比率	4.61%	（前回 85.23%）
応札倍率	2.85倍	（前回 2.73倍）

＜欧州株式市場＞

欧州株式市場は、フランス大統領選の決選投票で中道系マクロン氏が勝利するとの予想が投資家心理を支えた。ほかに目立った取引材料がなく、やや上値の重い動きとなった。

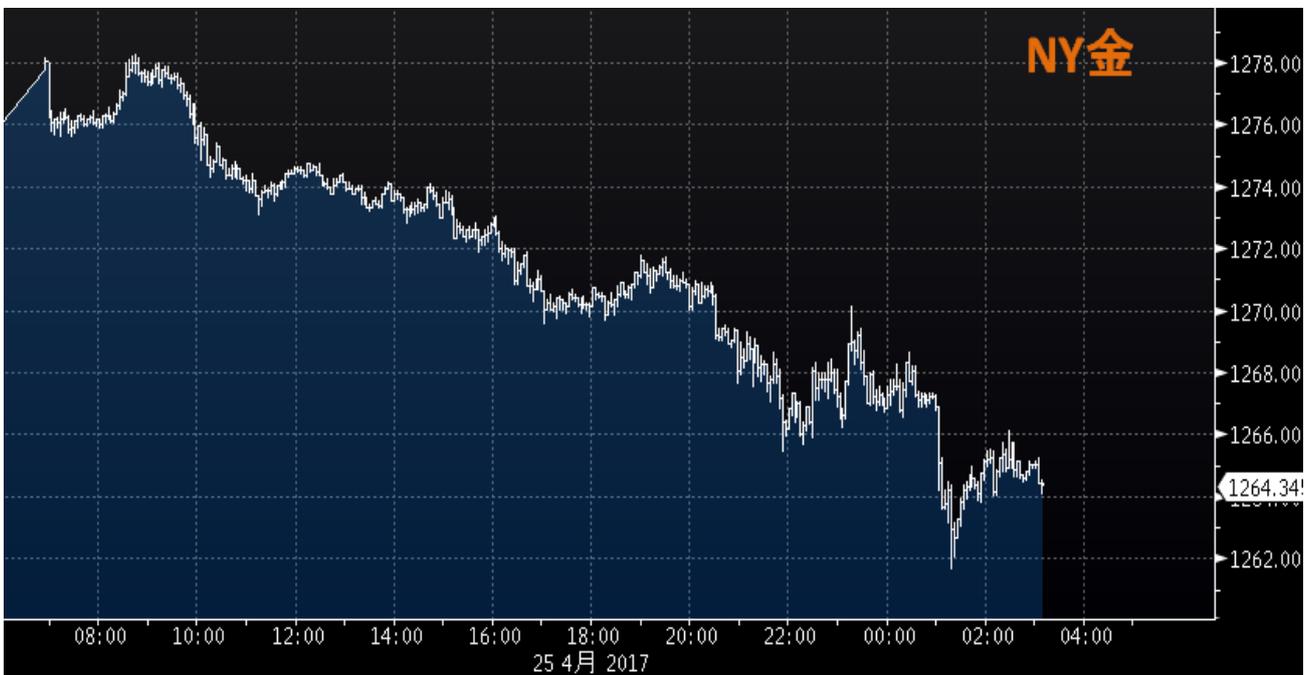


出所：Bloomberg

◀ NY 金市場 ▶

NY 金は、中心限月が前日比 10.30 ドル安の 1 オンス=1267.20 ドルで取引を終了した。

NY 金は、フランス大統領選の第 1 回投票の結果を受けて同国の EU 離脱への懸念が後退し、投資家のリスク志向が強まったことから、比較的安全な資産とされる金の売りが優勢となった。

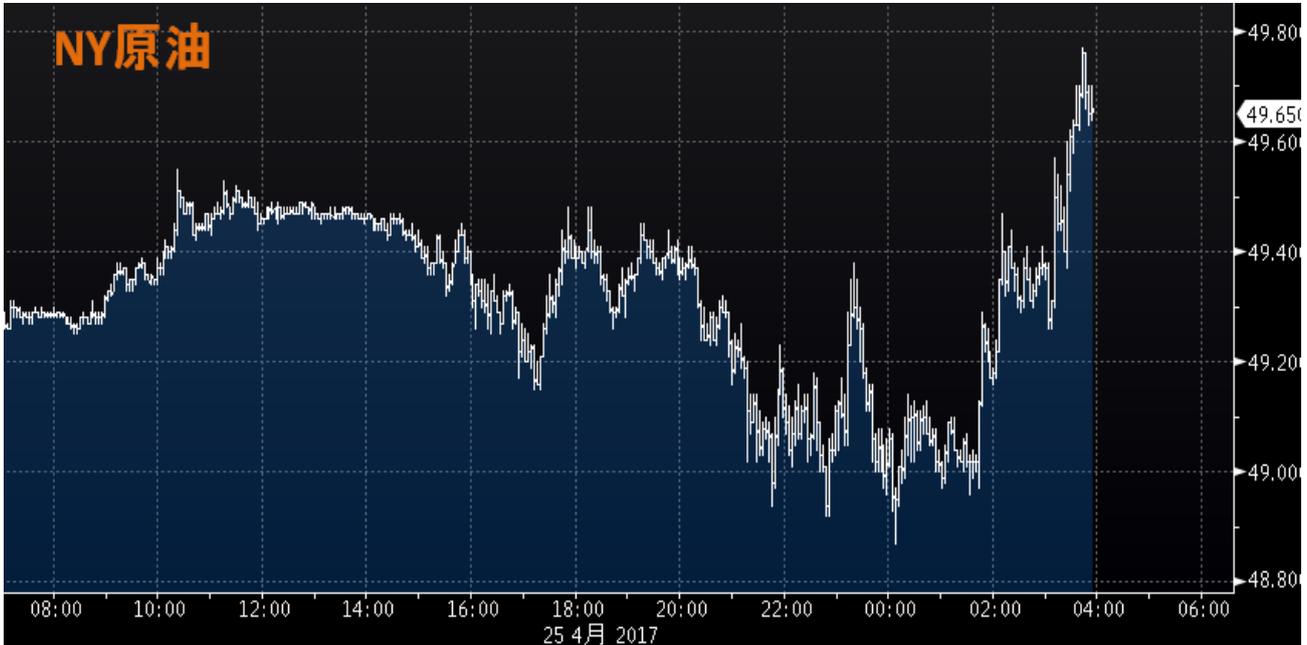


出所：Bloomberg

◀ NY 原油市場 ▶

NY 原油は、中心限月が前日比 0.33 ドル高の 1 バレル=49.56 ドルで取引を終了した。

NY 原油は、26 日に発表される米石油在庫統計で原油在庫の減少が見込まれることが買い材料となった。一方、OPEC の減産延長を巡る不透明感が引き続き圧迫要因となり、上げ幅は限定的となった。



出所：Bloomberg

◀ 米株式市場 ▶

米株式市場は、建設機械大手やファストフード大手の決算内容が市場予想を上回ったことで、投資家のリスク志向が強まったことを受けて、主要株価は序盤から堅調な動きとなった。また、トランプ米大統領が連邦法人税率を現在の 35% から 15% に引き下げるよう政権幹部に指示したとの報道も支援材料となった。ダウ平均株価は、一時 21,000 ドル台まで上昇し、3 月 3 日以来の高値を付ける動きとなった。一方、ナスダックは初めて 6000 台まで上昇し、終値ベースでも 6000 台を維持して引けた。



出所：Bloomberg

《外国為替市場》

外国為替市場は、米株価が大きく上昇したことや、米住宅関連の経済指標が予想に反して増加したことを好感して、投資家のリスク志向が高まり、ドル円・クロス円は堅調な動きとなった。また、ECB が早期にフォワードガイダンスを変更するとの見方が広がったことから、ユーロが主要通貨に対して堅調な動きとなった。



出所：総合分析チャート

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。